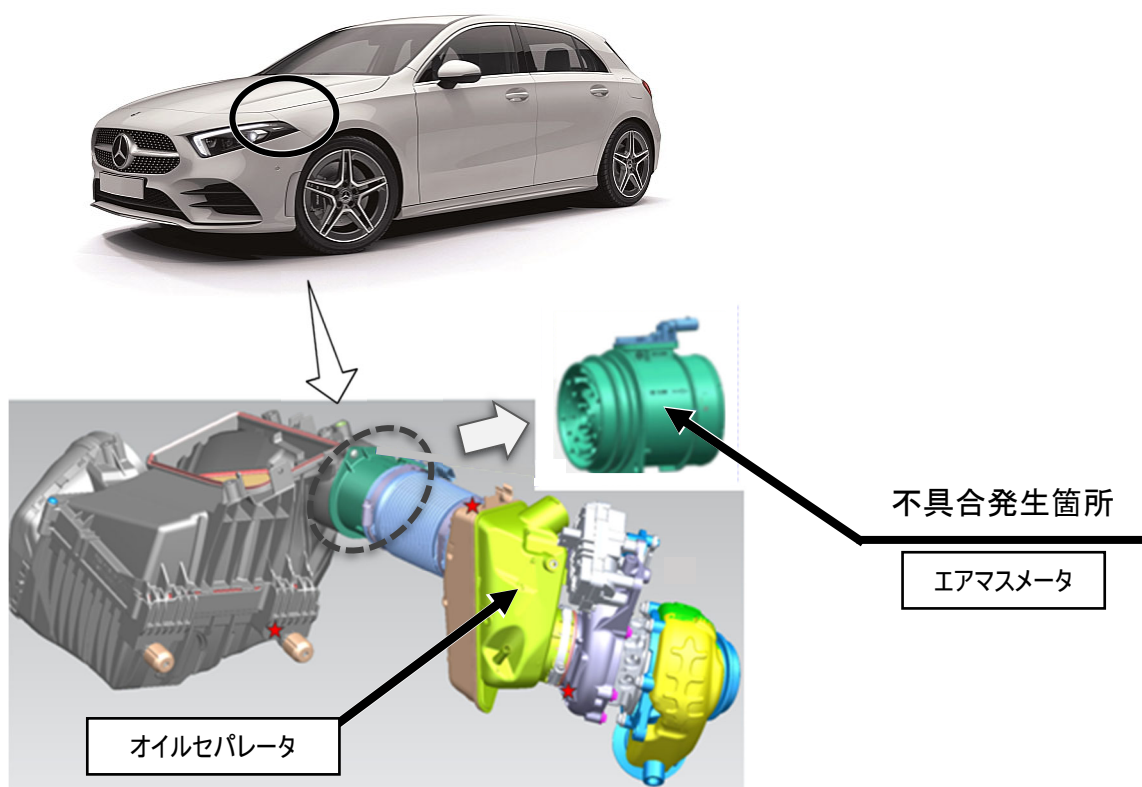


改善箇所説明図



注: は、交換する部位を示す。

エンジンのブローバイガス還元装置において、オイルセパレータの設計が不適切なため、ブローバイガスの中に含まれるオイル成分が吸気系に流入してエアマスメータに付着し堆積することがある。そのため、正確な吸入空気量が測定できなくなることでエンジン警告灯(MIL)が点灯して出力が低下し、最悪の場合、エンジンがフェイルセーフモード(低速一定回転)になり、排出ガスが基準値を超えるおそれがある。

改善の内容

全車両、オイルセパレータを対策品に、エアマスメータを新品にそれぞれ交換する。

識別：車台番号の付近に黄色の識別ペイントを塗布する